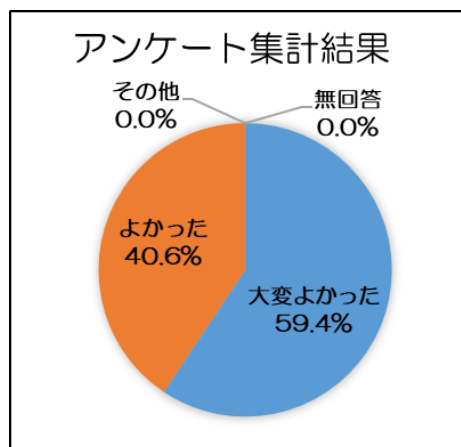


令和4年度 保幼小連携講座 要録に関する研修会

目的	子どもの姿を分かりやすく記述することへの意識や記録技術の向上につなげる
日時・場所	令和4年12月7日(水) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 幼児教育センター
対象	乳幼児教育・保育施設等の職員
演題	要録を活かすということ
内容	講義
講師	長崎県こども未来課 幼児教育・保育支援班 指導主事 栢山ゆずる 氏

参加者(合計 64名)			
保育所	幼稚園	認定こども園	その他
32	4	28	0



【感想】

- 要録記述の構成など目安となる研修となりました。子ども達の姿を捉えながら伸びゆく姿を支え、可能性が広がる援助を心掛けていきたいと思えます。一層保幼小連携の具体的な姿を必要と考えました。
- 要録を書くにあたってのポイント、記録の活かし方がわかり、とてもいい時間となりました。
- 要録については毎年悩むことが多かったのですが、今回の研修で他の先生や園児ともっと関わり、書いていけたらなと思えました。また、少しの時期で要録を書こうとするのではなく、前から沢山の子ども達の思いや様子を観察してより詳しく小学校へ様子を伝えられるようにしていきたいです。
- 今日のように「DVDを見ながらメモを取り、その子について書く」というのがとても分かりやすかったので、年度末、要録を書くときに一人一人、一度その子について書きだして、まとめてみようと思えました。要録頑張れそうです。良いヒントになりました。

